

令和元年度 学校評価【教職員】

教育目標 ー 夢の実現に向けて、確かな学力、豊かな心、健康・体力を身につけた生徒の育成 ー

4段階評価 ◎0.4ポイント以上UP ↑0.1~0.3UP →同ポイント ↓0.1~0.3DOWN ▼0.4ポイント以上DOWN ☆平均3以上

	評価事項	H30中期	H30後期	R01前期	R01中期	平均	反省・課題等
		平均	平均	平均	平均	3以上	
めざす 学校像	明るく元気にあいさつが交われ、活気にみちた学校づくりができたか。	↓ 3.4	↓ 3.1	↑ 3.2	↑ 3.3	☆	○最初の学年集会で、プレゼン等を使いワークショップ形式で、学年の目指す目標設定を示した。生徒もそれを意識した行動ができるようになってきた。 ○授業でのあいさつの声が小さい時など、やり直して徹底させたい。 ○廊下ですれ違う生徒のほとんどが顔を見て挨拶をしてくれるが、立ち止まってあいさつという点ではまだ課題がある。 ○職場体験学習や修学旅行などを通し、立ち止まってあいさつや落ち着いた学校生活が送れるようになった。 ○授業でのあいさつなど、声小さい時はやり直すべきでした。3年生が特に声が小さかったです。 ○とても元気にあいさつをすることはできるが、「凡事徹底」や「一歩前進」といったことなど、生徒が自主的に考えて行動することにまだ課題を感じる。
	秩序と規律ある落ち着いた学校づくりができたか	→ 2.9	↓ 2.7	◎ 3.1	↑ 3.2	☆	
	花につつまれ、整理整頓が行きとどいた美しく潤いある学校づくりができたか。	◎ 3.4	→ 3.4	↓ 3.2	↑ 3.5	☆	
	「凡事徹底」「一歩前進」で誇りを持てる学校づくりができたか。	↓ 2.7	↓ 2.4	◎ 2.9	→ 2.9		
めざす 生徒像 「頭を使い 身体を鍛え 心を磨く」	[あ] 明るくあいさつを交わり、思いやりあふれる生徒の育成ができたか。	▼ 3.0	↓ 2.9	◎ 3.3	→ 3.3	☆	○頑張つて成長しようとする生徒とあきらめたり考えずに行動する生徒の二極化が進んでいる気がする。 ○立ち止まってあいさつができていない生徒が多いので、生徒会で何か取り組みたい。 ○言われたことに対してはすぐ行動できるが、自分自身で考えて行動できる生徒が多くないように感じる。 ○粘り強く努力を継続することが苦手な生徒が多い。
	[り] 理想を高く持ち、自ら学び、高め合う生徒の育成ができたか。	↑ 2.8	↓ 2.6	↑ 2.8	→ 2.8		
	[あ] 安全と健康に心がけ、体づくりに励む生徒の育成ができたか。	↓ 3.0	→ 3.0	↑ 3.1	→ 3.1	☆	
	[け] 謙虚な心で、粘り強く努力する生徒の育成ができたか。	↓ 2.7	↓ 2.6	↑ 2.7	↑ 2.8		
めざす 教職員像	組織の一員として、ともに協力し高め合う教職員であったか。	↓ 3.0	◎ 3.4	↓ 3.1	↑ 3.3	☆	○子どもと関わる時間を多くして、よいところを見つけるように心がけた。
	教育的愛情と人権感覚をもち、子どもとふれあう教職員であったか。	→ 3.3	→ 3.3	↓ 3.1	↑ 3.3	☆	
	使命感と情熱をもち、常に研究と修養に励む教職員であったか。	↑ 3.1	→ 3.1	↓ 3.0	↑ 3.1	☆	
	「率先垂範」「師弟同行」で信頼される教職員であったか。	◎ 3.2	↓ 3.1	↓ 3.0	↑ 3.1	☆	
確かな 学力の育成	熊本型授業の展開により、基礎的基本的な知識及び技能の確実な習得と言語活動の充実に取り組むことができたか。	↑ 2.9	↑ 3.1	→ 3.1	→ 3.1	☆	○振り返りカードの導入により、生徒が課題やまとめを意識することができるようになってきた。 ○有明スタンダードの徹底を図ることで学習環境が確立され、生徒が安心して毎時間取り組むことができています。 ○自学ノート、自学タイムなど、今年度新しくなった点を先生たちみんなで足並みをそろえて行う必要があると思います。自学タイム中の放送は集中がとぎれるので極力止めてほしいです。 ○生徒が学習したことを活かして、表現していく活動までは至らなかったことが課題である。
	思考力、判断力、表現力等の向上を図る学習活動の充実に努めたか。	↓ 2.9	→ 2.9	→ 2.9	→ 2.9		
	評価の工夫改善により、指導と評価の一体化を図り、客観性、信頼性のある評価を行うことができたか。	↓ 2.6	◎ 3.1	↓ 2.9	→ 2.9		
	朝自習の有効活用を図り、読書活動を推進することができたか。	↑ 2.8	↑ 2.9	↑ 3.2	↓ 3.1	☆	
豊かな 心の育成	道徳の授業の充実に努め、道徳実践力を育成することができたか。	↑ 2.7	↓ 2.6	◎ 3.1	↓ 3.0	☆	○ケース会議を定期的に行い、連携はとれてきており、成果も見られるようになった。 ○OSG、SSWとの連携はとれている。引き続き連携をとりながら、日々の対応や指導に生かし、相談活動の充実を図りたい。 ○道徳の教科書が導入されたが、年間計画とは違う教材を使うことが多々あったので、記録を残し来年度の計画に生かせるようにしたいです。 ○清掃活動等は全体的に一生懸命取り組むことができるが、日常の無言清掃が徹底できていない。
	人権教育の充実と啓発活動の推進を図ることができたか。	◎ 3.4	↓ 3.1	↑ 3.3	↓ 3.2	☆	
	いじめ・不登校、問題行動に対する適切な対応と指導を行うことができたか。	↑ 3.3	↓ 3.1	↑ 3.2	↓ 3.1	☆	
	学年、養護教諭、適応指導教室相談員、関係諸機関等との連携を図り、教育相談活動を充実することができたか。	↑ 3.3	→ 3.3	↑ 3.4	→ 3.4	☆	
健康・体力の 向上と安全 教育の充実	無言清掃、愛校作業等を通して、勤労意欲を育てることができたか。	↓ 2.7	↑ 2.8	↓ 2.7	↑ 3.0	☆	
	保健体育の授業や体育的行事及び部活動等、学校教育全体を通して、体力の向上を図ることができたか。	↑ 3.1	↓ 3.0	◎ 3.6	↓ 3.4	☆	○体育祭前の学級練習は、生徒が積極的に取り組んでいた。 ○大きな事故の発生はなかったが、部活時の骨折等のけがは目立つ時期があったので注意したい。 ○食育指導の時間はとれたが、日頃の食育に関する指導は不十分である。
	自己の健康管理や安全管理ができる生徒の育成に努めたか。	↓ 2.9	→ 2.9	↑ 3.1	↓ 2.9		
	食育指導の充実を図ることができたか。	↓ 2.9	↑ 3.0	↑ 3.1	↑ 3.2	☆	
保護者・地域との連携を図り、生徒の安全確保を進めることができたか。	↓ 2.9	↑ 3.0	→ 3.0	↑ 3.3	☆		
開かれた 学校づくり の推進	学校評議員や地域人材を有効に活用することができたか。	◎ 2.9	↓ 2.8	→ 2.8	↑ 2.9		○保護者による朝の交通指導や学校地域サポーターによる朝の読み聞かせ、玉名学の講話等、それぞれ協力していただいた。
	学校・学年・学級便りを通して、学校の情報を家庭や地域に知らせることができたか。	↓ 3.1	↓ 3.0	↑ 3.1	↑ 3.3	☆	
	幼・保等、小、中、高の連携を図ることができたか。	↑ 2.7	↑ 2.9	→ 2.9	↓ 2.8		
	家庭や地域の教育力を生かした教育活動を推進することができたか。	→ 3.1	↓ 2.9	↓ 2.6	◎ 3.0	☆	
	生徒・保護者・地域の方々と信頼関係を構築することができたか。	↑ 3.1	↓ 2.8	↑ 2.9	↑ 3.1	☆	

4段階評価 ◎0.4ポイント以上UP ↑0.1~0.3UP →同ポイント ↓0.1~0.3DOWN ▼0.4ポイント以上DOWN							
評価事項	H30中期 平均	H30後期 平均	R01前期 平均	R01中期 平均	平均 3以上	反省・課題等	
教育環境の整備	校舎内外の施設・設備の適切な安全管理に努めることができたか。	↑ 3.1	↑ 3.2	↓ 3.0	↑ 3.2	★	○毎日の清掃時間を活用し、花壇の手入れを行い、花や作物を一年中管理できた。
	学びの場にふさわしい、美しく潤いのある学習環境づくりを推進することができたか。	↑ 3.4	↓ 3.3	↓ 3.1	→ 3.1	★	
	適切な言語環境づくりを進めることができたか。	↑ 2.9	↓ 2.8	→ 2.8	↑ 2.9		
	学校ネットワークシステムの活用と情報の管理に努めることができたか。	↑ 2.9	↓ 2.7	↑ 3.0	↑ 3.1	★	
キャリア教育	自己の個性・能力・適性を見つめさせ、主体的に将来を考えられる生徒を育てることができたか。	↓ 2.7	↑ 2.8	↑ 3.1	↓ 2.9		○職場体験学習では、生徒たちに自分の将来の仕事について考えさせることができた。良い経験になったとの感想が多かった。
	自らの将来を見通し、生き方を考えることができる生徒を育てることができたか。	↓ 2.7	↑ 3.0	↓ 2.9	↓ 2.7		
	将来に対する夢や希望を持ち、目標に向かって努力することができる生徒を育てることができたか。	↓ 2.8	↓ 2.7	↑ 2.9	→ 2.9		
教職員の資質・専門性の向上	校内研修等により教職員としての資質・専門性の向上を図ることができたか。	→ 3.2	↓ 3.1	↓ 3.0	↑ 3.1	★	○校内研修は計画的に実施できている。 ○公開授業に少しでも多く参観できるようにしたい。 ○今年度は特に人権について考える機会が多く、自身の人権意識を見直すことができた。
	研究授業等を通して一人一人が授業指導力、評価力の向上を図ることができたか。	◎ 3.3	↓ 3.1	→ 3.1	→ 3.1	★	
	人権問題に対する認識を高め、豊かな感性を身につけるとともに、人権意識の高揚や実践的指導力の向上に努めることができたか。	↑ 3.3	→ 3.3	↓ 3.1	→ 3.1	★	
その他 ①生徒全体で特に伸びた、良くなったと思われるところ及び課題と思われるところをがありましたら、お書きください。	○積極的に挙手や発言ができるような、支持的風土を培う手段が必要かと思う。 (1分間スピーチの実践と返しのメッセージ等) ○たんぼぼ学級によく来てくれてうれしいです。きちんと挨拶をして話しかけてくれたりします。積極的に関わりを持とうという生徒がいることに感謝です。 ○行事がたくさんありましたが、どの行事も先生方の配慮や生徒達の協力により無事に終わることができました。特に修学旅行では、同じ班の生徒が待ち時間が長かったにも関わらず嫌な顔一つせずに、気にかけてくれたことは保護者さんも感謝していました。4月から感じたことではありますが、人権意識が非常に高い生徒が多いなと感じています。						
②教育課程や行事等、後期に向けて、何かありましたらお書きください。	○夏休みの地区懇談会の出席率が低いのでは・・・。横島校区の参加者は35名程度でした。実施について考えていく時期ではないでしょうか。授業参観の学年懇談会である程度同じ話をしている状況である。 ○夏休み直前の週に行事が多く、生徒も教師も慌ただしく、各行事の時期の調整が必要だと思いました。 ○先生方にはいつもたんぼぼ学級を温かく見守っていただき感謝しています。またたくさん声かけにも感謝です。今後ともよろしく願います。 ○生徒も教員も余裕をもって動ける日課の設定をお願いします。(掃除カットや昼休みの確保等) ○レッククリーン大作戦、三者面談の時など日課が非常にきつい時がありました。もう少しゆとりのある時間設定にしてもらえると助かります。						